



まちづくり活動部門

まちづくりに関する活動のうち、安全・安心・魅力あるまちづくりに功績があったものを顕彰します。

トアロード地区まちづくり協議会 (神戸市中央区)



震災復興をきっかけとしたまちづくり

■震災からの復興をきっかけに、国際都市神戸のイメージを都市景観や集客・交流施設、店づくりを通して打ち出すことを目指して活動している。(まちづくり計画の策定、景観形成市民協定の締結、トア

ガーデン(NHK跡地利用)の整備等)

■住民主体のまちづくりを進めている団体である。会社設立などの手法も、先駆的でユニークなものとして注目を集めている。

まるごDEわいわい (神戸市長田区)



空き店舗を活用したコミュニティづくり

■コミュニティFMのサテライトスタジオを設けたほか、交流の場としての喫茶、子供達の自由な学び(遊び)の場として

の寺子屋を設けるなど、地元商店街(市場)の活性化と地域コミュニティの活性化を図っている。

■学生ボランティアが中心となって進めているが、新しい市民セクターによるまちづくりの試みとして評価できる。

多田街道の景観を創る会 (伊丹市)



住民が協働して創る景観とまち

■伊丹市が、多田街道を都市景観形成道路に指定しようとしたことを契機として、沿道の住民が景観づくり、まちづくりに主体的に取り組んできたものである。

■景観は、ポケットパークやサインといった「物」と人の「心」が加わって初めて形成されると考えるが、多田街道におけるこのような取組みは、伊丹の歴史・文化の情報発信につながっている。

深江地区まちづくり協議会 (神戸市東灘区)



みどり豊かで安全な街を目指すまちづくり

■平成2年に発足。深江地区において、「みどり豊かで安全な街」を基本目標とし、「健全な都市構造・住環境の整備・改善」「美しい魅力的なまちの形成」「豊かな文化、コミュニティの形成」を目指し、協働のまちづくりに取り組んでいる。

■震災以前から積極的にまちづくりに取り組んできたが、現在まで、まちづくりスポットの整備、イベントの実施など住民主体のまちづくりを進めている。

築地地区復興委員会 (尼崎市)



震災からの復興まちづくり

■震災時に、福祉連絡協議会を中心に、避難所問題や液状化対策に取り組んだのがきっかけで、区画整理や歴史を生かしたまちづくりなどに広く関わっている。

■築地地区は、寺町とともに尼崎発祥の地として古くからの伝統を有する地区である。震災では液状化現象により大きな被害を受けたが、市と住民が協働し、区画整理事業と住宅地区改良事業の合併施行により、復興まちづくりを進めた。

都会(みやこかい) (和田山町)



子供達の遊び場と高齢者の交流の場づくり

■加都(かつ)部落所有の山林を、子供達の遊び場、高齢者との交流の場づくりに役立てる広場とするべく、地域住民の賛同を得て、4年にわたって有志25名が労力奉仕を

続けてきたものである。(平成11年11月完成)
■災害など様々な困難に見舞われながら、有志が苦勞してきたことは特筆すべきものがある。今後の住民による活用が期待される。

特定非営利活動法人 てみずの会、コミュニティサポートセンター神戸 (神戸市東灘区)



高齢者の新しい住まい方を実現

■民間コレクティブハウジング対応型住宅である、「コライフ魚崎」が、平成11年12月に完成したが、その整備に

あたって「てみずの会」と「コミュニティサポートセンター神戸」が中心的な役割を果たした。

■高齢者の新しい住まい方となるモデル的な住宅の建設過程が、信頼、協働のまちづくりや新しいコミュニティ育成のモデルケースとして評価できる。

ふたは会 (尼崎市)



道路の花壇化で街を美しく

■震災直後に、東道尼崎宝塚線の路側帯のボー捨てがひどくなっていた状況を改善するため、四つ

角に花を植えるなどの活動を始めたのが、会の活動のきっかけである。現在も、路側帯の花壇化や花を生かしたまちづくりの普及(指導)などに積極的に取り組んでいる。

■尼崎市の花を活かしたまちづくりをリードしている。



福祉部門

バリアフリー化された施設及び住宅のうち全ての県民がいきいきと生活できる福祉のまちづくりに寄与したものを顕彰します。

コープリング甲南 (神戸市東灘区) 【施設】



高齢社会に対応した「くらしの創造館」

- 3階にデイサービスセンター、2階に在宅介護支援センター(相談コーナー、体験コーナー)及び介護用品販売コーナーを設けたホームセンター。施設の一部を地域住民へ開放し、地域の交流の場とするなど、ハード面と合わせソフト整備も充実している。
- 施設へのアプローチ、店内通路など、水平・垂直ともにスムーズに移動できる。おむつ交換台、小児用手洗いを男女トイレに設置するなど、きめ細やかな工夫がある。



YKK六甲株式会社 (神戸市東灘区) 【施設】



共生をサポートするバリアフリー工場

- YKK株式会社が重度障害者の雇用を目的として設立した子会社。
- 雨に濡れず建物内に入れる駐車場のほか、ロッカー、流し台、トイレ、避難経路等に、障害を持つ従業員へのきめ細やかな工夫がされている。車いす利用者に配慮してトイレの着替え台を新設するなど、従業員の要望にも柔軟に対応している。
- 従業員全員が手話を共通語にしており、ソフト面でも意識が高い。



シルバーハイツ東尻池 (神戸市長田区) 【住宅】



地域密着型の高齢者向けバリアフリー住宅



■震災後、地域住民と密にコミュニケーションをとりながら設計された高齢者用集合住宅。1階にデイサービスセンターがあるほか、真野児童館、地域福祉センターが隣接するなど地域に溶け込んだ施設群であり、地域住民の交流拠点の役割が期待できる。



■住宅の共用部分については、エレベーター、広い廊下、手すりなどが快適性を確保している。住戸内も完全に段差はなく、引き戸の玄関、広いドア、低い位置のスイッチなど、工夫が凝らされている。

シーサイドホテル舞子ビラ神戸 (神戸市垂水区) 【施設】



快適な設備を提供するバリアフリー対応ホテル

- 高低差のある地形にもかかわらず一般公道からホテル入口まで斜行エレベーターを設置し、スムーズに移動できるよう整備されている。
- 館内はスロープ等で段差解消を図り、車いす対応トイレ9カ所、車いす用駐車スペース6カ所、ローカウンターなどを設置し、4階はフロア全体をバリアフリー化するなど随所に配慮がある。車いす対応の客室は、段差解消、浴室は広く、眺望の良い部屋である。



氷上町立図書館 (氷上町) 【施設】



すべての人に開かれたワンフロア図書館

- 1階建てで館内に段差のないワンフロア方式の図書館。車いす利用者や子供でも手の届く高さに書架を設置。書架間の通路を広くし、車いすでも対面通行ができる。
- 大型活字本、点訳本を備え、対面朗読室では希望の本を読んでもらえる。独居老人への託送サービスがあるなどソフト面での配慮もきめ細かい。

